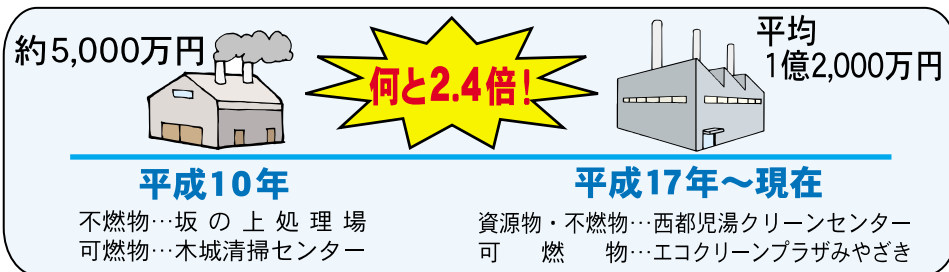


ザ・追跡レポート

あなたも出来る財政改革…

川南町では平成11年頃まで不燃物ゴミなどは坂の上処理場で対応していた。

川南のごみ処分にかかる経費は平成10年では年間5,114万円であるが、平成17年以降の平均では1億2,000万円になり約2.4倍になっている。



平成20年では

町税の1割

- ◆ごみ処理にかかるコストは1億3,200万円 → 町民1人…年間9,509円
- ◆ごみ排出量は3,813t → 町民1人…毎日614g

3年間の可燃ごみ・資源ごみの状況

- ◎可燃ごみは増えているが、資源ごみは減っている。
- ◎可燃ごみや生ごみは全ごみ排出量(重量)の80%を占めている。

搬入量

単位:トン

	可燃ごみ	主な資源ごみ					その他のごみ	総量
		プラスチック	缶・びん	ペットボトル	新聞・雑誌	古着		
平成18年	2,785.59	102.73	161.11	32.33	378.67	40.80	299.01	3,800.24
平成19年	3,000.44	82.78	145.27	32.04	322.65	22.29	151.13	3,756.60
平成20年	3,093.00	72.96	136.94	29.35	318.55	14.01	148.37	3,813.18

分別をすることにより



- 可燃ごみが減る → 処理料金が減る。(施設の維持管理費の市町村負担割合が減る)
- 資源ごみが増える → 収入が増える。

分別の徹底、可燃ごみの軽量化(水切り)を図ろう!

皆様の一人ひとりの心がけで、町財政の削減につながる。

委員長 米山知子
副委員長 河野幸夫
委員 竹本 幸
委員 久野 清
委員 徳弘 美津子
委員 中村 守

編集委員長 米山知子
副委員長 河野幸夫
委員 竹本 幸
委員 久野 清
委員 徳弘 美津子
委員 中村 守

議 会も来年の統一選挙を考慮し、議員の定数を何人減らすかは真の改革で無いことを踏まえて、一名削減の定数十三名とし、又議会では何ができるかを毎月の勉強会で議論しております。

行 財政改革で更に四月から東保育所が民間に委譲されましたが、町においては末端行政改革を始めに幾多の問題を抱えています。

編集後記

編集・発行
宮崎県川南町議会

〒889-1301
宮崎県児湯郡川南町大字川南13680-1
TEL (0983) 27-8017

発行者/川南町議会 議長
編集者/議会広報編集委員会
印刷所/ヤマキ印刷